

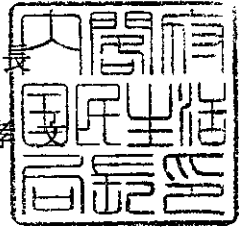
府国生第1029号

平成20年10月2日

長野県知事 殿

内閣府国民生活局長

田中 孝



こんにゃく入りゼリー事故に関する注意情報について（依頼）

平素より消費者行政の推進に当たっては格別のご理解、ご協力頂きまして有難うございます。

さて、去る平成20年9月30日、独立行政法人国民生活センターにおいて、本年7月、こんにゃく入りゼリーを食べた幼児が喉に詰まらせ、病院に搬送されたが、9月20日に亡くなったとの情報が公表されました（別紙 国民生活センター資料ご参照）。

当局としましては、消費者の安全、安心の確保の観点から、本事案を注視し、再発防止のため関係機関間の連携強化を図っているところです。

ミニカップタイプ等のこんにゃく入りゼリーは、窒息等の危険性がありますので、貴職におかれては、乳幼児、児童や高齢者の方が食べないように、住民に対し広報等を通じ周知頂くとともに、児童福祉施設、介護保険施設、関係団体等において乳幼児、児童や高齢者の方に対し提供されることのないよう御配意願います。

<連絡先>

内閣府国民生活局

消費者安全課 小林、茂野

03-3581-7735（直通）

記者説明会資料

またひとり こんにゃく入りゼリーで死亡
—子どもや高齢者に絶対に与えない!—

平成 20 年 9 月 30 日
独立行政法人 国民生活センター

事故の概要

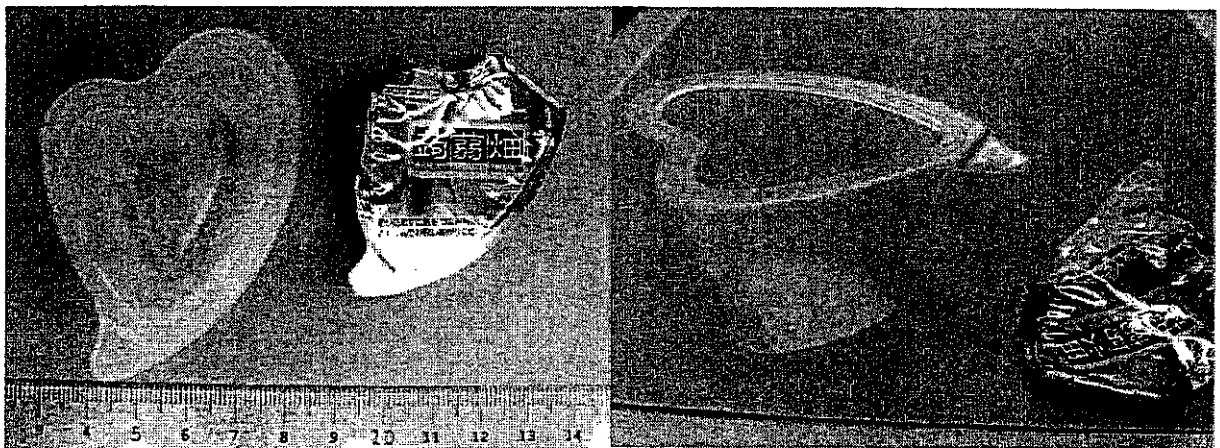
【事例】

2008 年 7 月 29 日、凍らせたこんにゃく入りゼリーを、祖母が 1 歳 9 ヶ月の男児に与えたところ、喉に詰まらせた。病院に救急搬送されたが、9 月 20 日亡くなった。

(事故発生年月：2008 年 7 月 29 日 1 歳 9 ヶ月 男児 兵庫県)

- ・製造者名：(株) マンナンライフ
(住所) 群馬県富岡市上小林 137
- ・商品名：「蒟蒻畑 マンゴー味」
- ・本事案は現在、弁護士に委任しているところです。

事故品の写真 (提供：搬送先の医師)



<本件連絡先>

独立行政法人国民生活センター
商品テスト部危害情報室
渡邊、小坂、角村
TEL：03-3443-1208

(参考1) こんにゃく入りゼリーによる死亡事故一覧

	事故発生年月	被害者の性別	事故時の被害者年齢
1	1995年7月	男児	1歳6ヶ月
2	1995年8月	男児	6歳
3	1995年12月	女性	82歳
4	1996年3月	男性	87歳
5	1996年3月	男性	68歳
6	1996年3月	男児	1歳10ヶ月
7	1996年6月	男児	2歳1ヶ月
8	1996年6月	男児	6歳
9	1999年4月	女性	41歳
10	1999年12月	男児	2歳
11	2002年7月	女性	80歳
12	2005年8月	女性	87歳
13	2006年5月	男児	4歳
14	2006年6月	男性	79歳
15	2007年3月	男児	7歳
16	2007年4月	男児	7歳
17	2008年7月	男児	1歳9ヶ月

合計：17件（*赤が今回の死亡事故）

(参考2) 当センターがこれまでに実施したこんにゃく入りゼリーに関する注意喚起

- ①こんにゃく入りゼリーで、死亡事故が起きています！（1995年10月16日）
- ②乳幼児には危険！？一口サイズのこんにゃく入りゼリー（1995年11月1日）
- ③続発！一口サイズのこんにゃく入りゼリーによる死亡事故（1996年6月21日）
- ④一口サイズのこんにゃく入りゼリーによる死亡事故がまた起きました（1996年7月12日）
- ⑤お年寄りも死亡！一口サイズのこんにゃく入りゼリー（1996年8月14日）
- ⑥ソフトタイプこんにゃく入りゼリーでも窒息事故 幼児には与えない方が無難（1997年9月5日）
- ⑦こんにゃく入りゼリーの事故ー幼児、高齢者はとくにご注意！ー（2006年11月13日）
- ⑧死亡事故2件発生 こんにゃく入りゼリーの事故ー子どもや高齢者に与えないこと！ー（2007年5月23日）
- ⑨「死亡事故2件発生 こんにゃく入りゼリーの事故ー子どもや高齢者に与えないこと！ー」（2007年5月23日公表）に関する事業者名等について（2007年6月15日）
- ⑩ミニカップタイプのこんにゃく入りゼリーによる事故防止のためにー消費者への警告と行政・業界への要望ー（2007年7月5日）